

# 30年前フォトギャラリー



## 御用材披露の様子

天守閣に使用する青森ヒバの用材をとび職の木遣り唄にあわせて、掛川駅から掛川城公園まで台車に乗せ運びました。



## しゃちほこ披露イベント

天守閣への据え付けの前日、しゃちほこを披露。目が見えにくい方を招待し、手で触れてその姿を実感していただきました。



## 開門した掛川城に登城する人たち

早朝から入館を待っていた多くの人々が登城し、天守閣から市街地の眺望を楽しみました。



## 市民テープカット

開門当日は、市民によるテープカットが行われました。



# 掛川城 天守閣 開門30周年

文化・スポーツ振興課 (☎21-1126)

掛川城天守閣は令和6年4月3日に、開門30周年を迎えます。



◆城主は熱意ある市民、市民募金により本格木造復元  
掛川城天守閣は、市民や市内外の企業をはじめとした多くのみなさんの熱い想いや募金をもとに、平成6年に400年以上の時を経て、かつて「東海の名城」と謳われた美しい姿をそのままに、日本初の「本格木造天守閣」としてよみがえりました。掛川市のシンボルとして市民に親しまれるだけでなく、市内外の多くの人たちにも喜んでいただいています。

◆掛川城天守閣を未来へ  
開門30周年を迎えるにあたり、令和4年度から5年度にかけて修復工事を行い、復元当時の白い壁漆喰と黒い廻縁・高欄のコントラストが生み出す清らかな姿を取り戻しました。

市民の郷土愛の結集ともいえる天守閣の魅力を存分に生かした新たな歴史づくり、まちづくりを進め、市が誇る貴重な歴史的資産を未来へつないでいきます。

## 復元された掛川城天守閣の自慢



### 自慢1 市民募金により復元が実現

● 本体工事費約11億円の90%（9億7000万円）が市民や企業の募金で賄われる

### 自慢2 天守閣の景観

● 3階4層建て（約16㍎）  
総床面積305㎡（約92坪）  
● 山内一豊の掛川城は東軍の徳川家康に備える城だったので、東南の角度から見る姿が最も大きく豪壮に感じられる  
● 堅牢な登城路、堅塁を誇る三日月堀やそろばん堀を見ることが出来る

### 自慢3 史料に基づいて復元された全国初の木造天守閣

● 復元の基になった史料  
・ 天守台遺構  
・ 幕末の地震被害を幕府に報告した絵図の控え2種  
・ 江戸時代初期に幕府に提出した正保城絵図  
・ 高知城（一豊が掛川城のとおり造れと命じた天守閣が現存）

**4・5月**

**献血** ④福祉課 (☎21-1140)  
とき 5/21(火)9:15~16:00  
ところ 市役所北側駐車場  
※使用している薬(外用薬を含む)の名前を伺います。

**精神保健福祉総合相談**  
④⑤西部健康福祉センター掛川支所 (☎22-3263)  
とき 4/3(水)、5/21(火)13:30~(事前予約制)  
ところ 西部健康福祉センター掛川支所(金城)

**ごみの休日受け入れ(前日までに要予約)**  
④環境資源ギャラリー(予約専用☎29-5070)  
とき 4/13(土)・28(日)、5/11(土)・26(日)  
9:00~11:30



市へのご意見はこちら

5年間に在籍した広報広聴係から、3月末をもって異動することになりました。

思えば、何もわからない状態から、文章・デザイン・写真・取材など多岐にわたる分野を体当たりで取り組んできました。

たくさんの方からご協力いただき、なんとか走り抜けることができた5年間でした。

みなさんに少しでも楽しんでいただける広報紙をお届けできていた幸いです。

(山)

■市の人口(3月1日現在) 人口・世帯数(前月からの増減)

	合計	男	女	世帯数
住民基本台帳人口	115,282人 (-64)	58,074人 (-48)	57,208人 (-16)	47,542 (+47)
日本人	110,210人 (-89)	55,525人 (-47)	54,685人 (-42)	44,860 (+17)
外国人	5,072人 (+25)	2,549人 (-1)	2,523人 (+26)	2,682 (+30)